

感染症法に基づくHIV感染者・エイズ患者情報

令和4年12月25日現在のHIV感染者及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
HIV感染者	合計	18,927	1,067	19,994	2,318	1,544	3,862	21,245	2,611	23,856
	異性間の性的接触	3,375	867	4,242	540	912	1,452	3,915	1,779	5,694
	同性間の性的接触 ^{*1}	13,528	5	13,533	1,121	1	1,122	14,649	6	14,655
	静注薬物使用	47	2	49	31	4	35	78	6	84
	母子感染	18	10	28	8	9	17	26	19	45
	その他 ^{*2}	461	42	503	101	34	135	562	76	638
	不明	1,498	141	1,639	517	584	1,101	2,015	725	2,740
エイズ患者	合計^{*3}	8,538	440	8,978	1,115	458	1,573	9,653	898	10,551
	異性間の性的接触	2,470	288	2,758	340	252	592	2,810	540	3,350
	同性間の性的接触 ^{*1}	4,282	3	4,285	253	2	255	4,535	5	4,540
	静注薬物使用	33	4	37	29	3	32	62	7	69
	母子感染	10	3	13	1	6	7	11	9	20
	その他 ^{*2}	290	26	316	40	18	58	330	44	374
	不明	1,453	116	1,569	452	177	629	1,905	293	2,198
HIV感染者+エイズ患者	合計	27,465	1,507	28,972	3,433	2,002	5,435	30,898	3,509	34,407
凝固因子製剤による感染者^{*4}		1,422	18	1,440	—	—	—	1,422	18	1,440

*1 両性間性的接触を含む。

*2 輸血などに伴う感染例、推定される感染経路が複数ある例を含む。

*3 平成11年3月31日までの病状変化によるエイズ患者報告数154件を含む。

*4 「血液凝固異常症全国調査」による2022年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

※死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数(平成11年4月1日～令和4年12月30日)	479名
エイズ予防法 ^{*5} に基づく法定報告数(平成元年2月17日～平成11年3月31日)	596名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 ^{*6}	739名

*5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

*6 「血液凝固異常症全国調査」による2022年5月31日現在の報告数